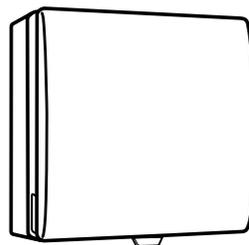


TOSHIBA

東芝換気扇(パイプ用) 取扱説明書

形名 | 給気専用タイプ
VFP-8WUFFタイプ



もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえ	3
仕様	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4 ~ 5
取り付けかた	5 ~ 6
修理を依頼される前に	7
修理とお取り扱いのご相談は	7

このたびは東芝換気扇(パイプ用)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。この商品を、安全に正しく使っていただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と、意味は次のようになっています。

表示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の例

物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号	図記号の意味
 改造禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「改造禁止」を示します。
 プラグを抜く	は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

絶対に改造はしないこと
発火したり感電することがあります。



改造禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理（ ）
をしないこと
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。

修理はお買い上げの販売店または東芝家電
修理ご相談センターにご連絡ください。 分解・修理禁止



メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板
張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場
合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金
属板とが電氣的に接触しないよう取り付
けること
漏電した場合、発火したり感電することがあ
ります。



取付注意

自然排気型のストーブをご使用のときは、空気の
取入口により十分吸気される配慮をす
ること
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を
起こすことがあります。



吸気注意

内釜式風呂を設置した浴室がある場合は使用し
ないこと
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起すこ
とがあります。



使用禁止

お手入れの際は必ず本体スイッチを切り、分電盤
のブレーカーを切ること
感電やけがをすることがあります。



ブレーカーを切る

交流100V以外では使用しないこと
火災や感電の原因になります。



使用禁止

電気部品は、水につけたり水をかけた
りしないこと
発火したり感電することがあります。



水かけ禁止

警告

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしないこと
ガス爆発の原因になります。



入り切り禁止

注意

電気工事は必ず電気工事店に依頼すること
電気設備技術基準や内線規程に従って
安全・確実に行うこと
誤った電気工事は火災や感電の原因になります。



取付注意

本体の取付工事は十分強度のあるところ
を選んで確実にすること
落下によりけがをすることがあります。



取付注意

直接炎があたる恐れのある場所には取
り付けないこと
火災の原因になります。



取付禁止

浴室など湿気の多いところや水のかかるところで
使わないこと
火災や感電の原因になります。



使用禁止

浴室内に壁スイッチを設けないこと
火災や感電の原因になります。



使用禁止

運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入
れないこと
けがをすることがあり
ます。



接触禁止

長期間ご使用にならないときは、分電盤のブレー
カーを切ること
絶縁劣化による火災や感電の原因になり
ます。



ブレーカーを切る

本体カバーや部品の取り付けは確実に
行うこと
落下によりけがをすることがあります。



取付注意

異常な振動がするときは、使わないこと
本体・部品の落下により、けがをする
恐れがあります



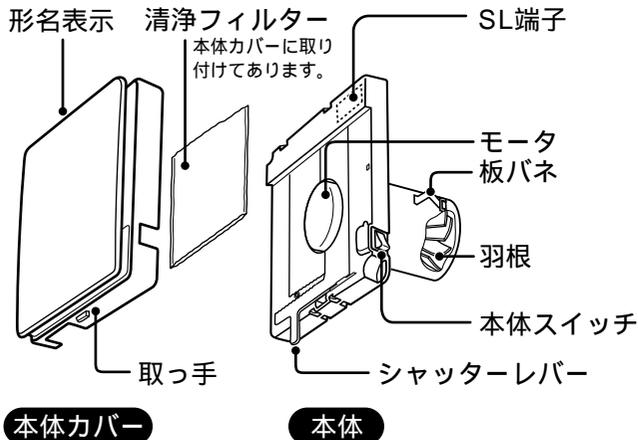
使用禁止

取付け、お手入れの際は必ず手袋を着
用すること
板金部品などの切り口や本体の突起、角など
でけがをすることがあります。

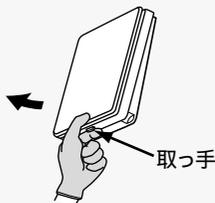


手袋着用

各部のなまえ

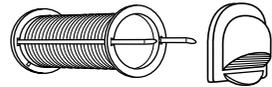


本体カバーのはずしかた
取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。



別売部品

フレキシブルパイプセット



パイプフード



屋外に取り付け風雨の侵入を防ぎます。

交換フィルター (F-1SX)



詳しくはカタログをごらんください。

仕様

取付場所	部屋の壁面
適用パイプ	塩化ビニル管(4番管,VP-100,VU-100),メタルパイプ 100 (別売のフレキシブルパイプセットDV-1PJHのご使用をおすすめします。)
壁厚寸法	パイプフードDV-142LVを使用時は125mm以上 詳しくはカタログをごらんください

特性	電圧100V	50/60Hz共用						
形名	消費電力(W)		風量(m ³ /h)		騒音(dB)		質量(Kg)	
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz		
VFP-8WUFFタイプ		2.5	3	21	25	27.5	29.5	0.8

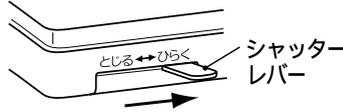
風量、騒音の値は、JIS C-9603による

使いかた

本体スイッチ（側面）で操作します。



運転するときは必ずシャッターレバーを“ひらく”の位置へ動かしてください。
（“とじる”の位置では吸気されません）



お願い

外気温度が低いときや室内湿度が高いときは、本体の表面や内部に結露が発生することがありますので、布などでふきとってください。雨や風の強いときは、一時的に運転を停止してください。寒冷地では使用しないでください。

お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（3ヵ月毎）お手入れしてください。

お手入れの前に

本体スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーも切ります。



手袋をご使用ください。



中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。



本体カバーのお手入れ

- 1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。



- 2 中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

本体のお手入れ

- 1 ほこりをクリーナーで吸い取ります。



- 2 本体は取り付けたまま中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

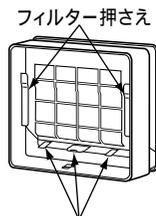
清浄フィルターのお手入れ

3カ月に1回以上

本体カバー裏面に、はめてある清浄フィルターをはずします。



清浄フィルター



フィルター押さえ

清浄フィルターは、かるく手ではたき表面に付着したゴミを取り除きます。

掃除機の使用や水洗いはしないでください。

お手入れ後、清浄フィルターを元どおりに取り付けます。

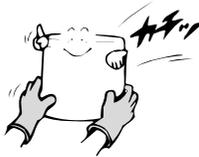
清浄フィルターは1年を目安に交換してください。

お 清浄フィルターのお手入れ後は、本体カバー裏面願の5カ所のフィルター押さえに「室外側」の文字が見えるようにして、はめ込んでください。

お手入れのしかた(つづき)

お手入れが終わったら

本体カバーを取り付けます。音がカチッとするまで本体に押しつけます。本体カバーを軽く引っぱって、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取付が不完全ですと落下することがあります。



試運転

つぎのように試運転を行ってください

- 1 本体スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。
- 2 本体スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。



羽根は回っていますか
異常な振動、騒音はありませんか

取り付けかた

つぎのことをお守りください

高温(40℃以上)になる場所、油煙の多い場所、腐蝕性ガスの発生する場所に取り付けしないでください。

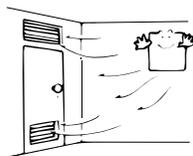
プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。



寒冷地には取り付けしないでください。

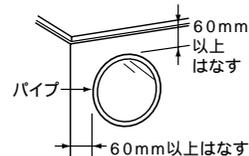
本体カバーの表面や本体の内部に結露が発生することがあります。

効果的に給気するために排気口を設けてください。(排気用換気扇との併用をおすすめします)



天井や壁からの距離を守ってください。

本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。



本体カバー・本体を取り付けるときは本体カバーのパネル部に力を加えないようにしてください。

メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。

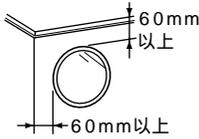
アルミフレキダクトには取り付けしないでください。やむを得ず取り付ける場合は、本体の板パネルをはずして、本体を木ねじ2本で固定してください。

アルミフレキダクトの切断面でコード線を傷つけないように、テープ等で処理してください。

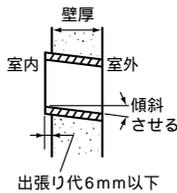
コード線を傷つけると火災・感電の恐れがあります。

本体を取り付ける前に

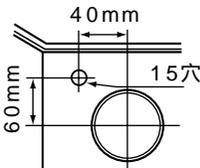
- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



- 2 壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。雨水が室内へ入らないようにパイプを少し傾斜させます。パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。



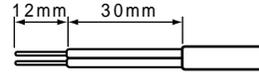
- 3 電源ケーブル(1.6, 2)を引き込みます。



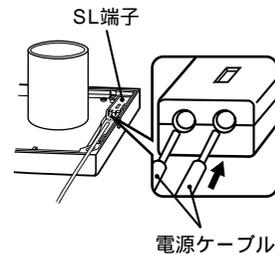
本体の取り付けかた

① 本体をパイプに取り付けます

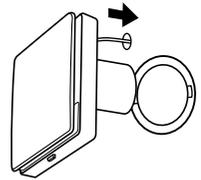
- 1 電源ケーブルを図のように加工します。



- 2 電源ケーブルをSL端子に芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。



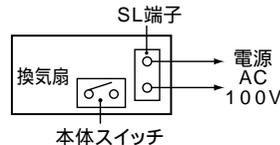
- 3 電源ケーブルのたるみをなくしながら本体をパイプに差し込みます。



配線図

コンセントの設置は不要です。

< VFP-8WUFFタイプ >



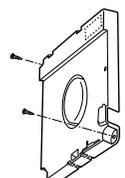
② 試運転

- 1 本体スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。

- 2 本体スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。

羽根は回っていますか
異常な振動、騒音はありませんか

本体が壁面に密着しないときは木ねじ2本で固定します。本体と壁面にすきまができれば、空気もれの原因となります。



修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現象	点検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	ブレーカーが切れていませんか。 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	換気扇が確実に取り付いていますか。 羽根が確実に取り付いていますか。

上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)
ご自分で修理は、危険ですから絶対にしないでください。

修理とお取り扱いのご相談は

東芝家電製品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。
修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
「東芝家電修理ご相談センター」
0120-1048-41(フリーダイヤル)

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談
「東芝家電ご相談センター」
0120-1048-86(フリーダイヤル)
携帯電話・PHSからのご利用は(03)3426-1048
FAX 03-3425-2101(365日 8:00~20:00受付)

電話受付：365日 24時間受付

フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

修理を依頼されるときは

出張修理

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	換気扇(パイプ用)
形名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げ店名 ☎ () -

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長年ご使用の換気扇の点検を！



愛情点検

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

スイッチを入れても羽根が回転しない。
運転中に異常音や振動がする。
回転が遅い、または不規則。
こげ臭いにおいがする。

ご使用中 止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社 換気機器部

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。